

取扱説明書 (保証書付き)

FUTURAD FUT B05 (黒)

フューチャラッド B05

型番：FUTG12CEB (with STDP)



【ご注意ください～製品を初めてお使いになる時～】

<白煙が出る場合があります>

初めてお使いになる時、製品組み付け時に残存していた揮発成分が加熱されて揮発したり、ヒーター部などに付着した細かなホコリや湿気が加熱されて舞う場合があります。

このような場合はしばらくの間、お部屋を十分に換気した状態で使用ください。

<においが出る場合があります>

初めてお使いになる時、あるいは長時間の未使用状態後に再び使用した時に、ホコリや湿気でおいが出る場合があります。

1日程度のご使用で解消しますので、しばらくの間、お部屋を十分に換気した状態で使用ください。

このたびは、ディンプレックス オイルフリーヒーターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解ください。お読みになった後はいつでも参照できるように、大切に保管してください。

取扱説明書の最終ページには、保証書が付属しております。

もくじ



- 製品の特長、安全上のご注意・・・・・・・・・・ 1
- ご使用前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 同梱物、各部の名称、設置場所・・・・・・・・ 5
- ご使用前の準備・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 運転のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 安全装置、保管のしかた・・・・・・・・・・・・ 13
- お手入れのしかた、
電源コードおよびプラグの点検・・・・・・・・ 14
- 故障診断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- アフターサービス、仕様・・・・・・・・・・・・ 16
- 保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

製品の特長







- フューチャラッド B05 は、豊かな自然対流暖気と緩やかに放射されるふく射熱を使用し、送風ファンを使用することなくお部屋を暖める電気暖房機です。乾燥や多湿、空気汚染などの室内環境の変化を心配せずに、お使いいただけます。
- 本体側面に、ふく射熱をつくり出す専用ヒーターパネルを内蔵。からだを直接暖める機能を、さらに充実させました。
- 内部にオイルを充てんしていない「オイルフリー方式」を採用。従来のオイル式ヒーターと比較して本体の軽量化と速暖性を高め、輸送や廃棄時の環境負荷も軽減した、「エコロジー配慮型」ヒーターです。
- 電子センサーおよび「インテリジェント制御運転」を採用した温度制御システムにより、省エネルギーと安定したお部屋の温度管理を可能にしました。

【安全上のご注意】

- 以降に、この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するために重要となる注意事項が記載されています。注意事項をよくお読みになり、内容を必ずお守りください。
- 注意事項は、誤った製品の取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分されています。図記号と併せて内容をご確認ください。

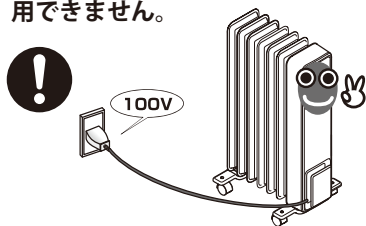
 警告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 図記号の例

 この記号は、注意（警告を含む）を促す内容を示しています（右の例は「高温注意」）。  高温注意	 この記号は、してはいけない内容を示しています（右の例は「分解禁止」）。  分解禁止	 この記号は、しなければならない（強制）内容を示しています（右の例は「電源プラグをコンセントから抜く」）。  電源プラグをコンセントから抜く
--	--	---

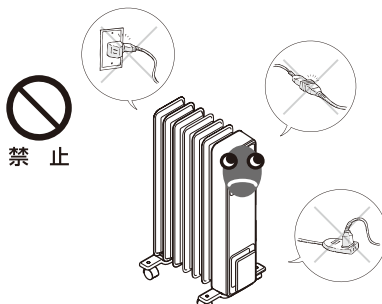
警告

- 電源プラグは、すぐに手が届く場所にある交流 100V の壁コンセントに直接差し込んでください。200V 電源は使用できません。



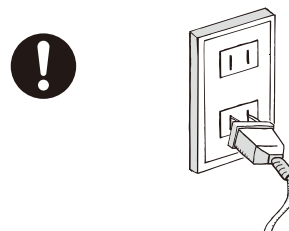
タイマーや他の機器を経由するような配線を行うと、過熱状態となったり、意図しない暖房運転が開始されたりして、大変危険です。

- 延長コードやテーブルタップは、絶対に使用しないでください。



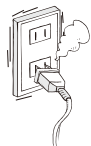
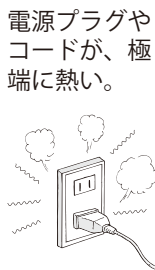
コードやプラグの過熱による発火の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差し込んでください。差し込みのゆるいコンセントは、使用しないでください。



コンセントやプラグの過熱による発火の原因になります。

- 本体に落下などの強い衝撃が加わったり、電源プラグやコードが破損した場合は、直ちに製品の使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様ご相談窓口にて点検・修理をお申し付けください。
- 以下のような場合も同様に、製品の使用を中止して、お客様ご相談窓口にて点検・修理をお申し付けください。



電源プラグやコードが、極端に熱い。
電源プラグやコードを動かすと、電源が入ったり切れたりする。

製品に異常が発生したままの状態で使用を続けると、発火や感電の恐れがあります。

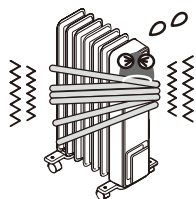
- オフシーズンなどで製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグやコンセントにホコリの付着などの汚れがある場合は、除去してください。これは、トラッキング現象の防止に効果的です。



トラッキング現象とは？

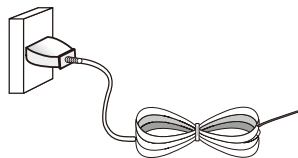
電源プラグやコンセントの周辺に付着したホコリなどが湿気を帯びると、プラグの電極間に異常な電流が流れやすくなります。この状態が長期間続くと、電源プラグやコンセントの表面が炭化し、発火に至る場合があります。
トラッキング現象の防止には、電源プラグやコンセント周辺の清掃が効果的です。

- 電源コードを本体に巻付けたり掛けたりしないでください。



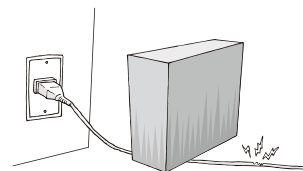
熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。

- 電源コードを束ねたり巻き付けたりしたままで使用しないでください。



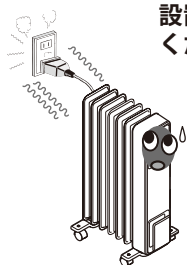
コードの放熱が不完全になり、過熱や発火の原因になります。

- コードに重い物をのせたり、機器にはさまないでください。またコードを傷つけたりしないでください。



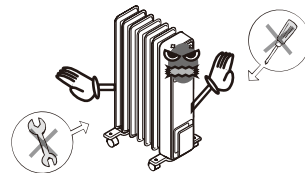
発火の原因になります。

- ヒーターを、コンセントのすぐ下に設置しないでください。



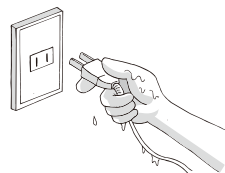
温められた熱気が電源コードを痛め、火災の原因となります。

- 修理技術者以外の方は、分解・修理を行わないでください。お客様による製品の分解や修理は、お止めください。



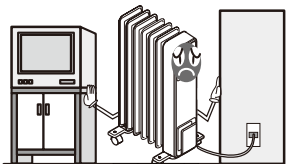
誤った修理を行うと、発火や感電の恐れがあります。電源コードが破損した場合は、危険防止のため、販売店様もしくはお客様ご相談窓口にて修理をお申し付けください。

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行わないでください。



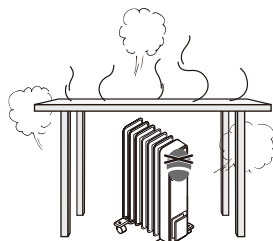
感電の恐れがあります。

- 本体の上、前後、左右に十分な空間を設けて設置してください。特にカーテン、毛足の長いカーペット、壁、家具、家電製品などにはご注意ください。



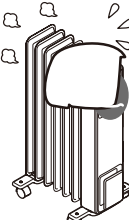
火災、変形、変色、故障などの原因になります。

- 押し入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。



故障や熱変形などの原因になります。

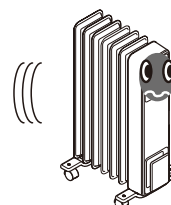
- カーテンや衣類などの可燃物の近くで使用したり、本体に可燃物を掛けたりしないでください。



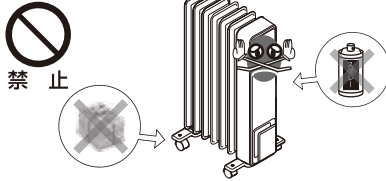
ヒーター本体や吹出す温風により可燃物が過熱状態となり、火災につながる恐れがあります。

※本体前面には、「覆い掛け禁止」を表す警告記号が表示されています。

- この機器は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で使用することを意図していません。
- この機器で遊ぶことがないように子供を監視することが望ましいです。
- 泥酔などで正常な判断ができない状態の方や操作に不慣れな方は、操作を行わないでください。また、幼児が操作をできない場所に設置してください。必ず操作方法や危険を理解した方が操作してください。

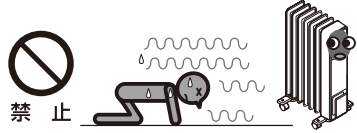


- スプレー缶などの缶、薬品や油、紙類などの燃えやすいもの、火のついたろうそくなどを、本体の上や近くに置かないでください。



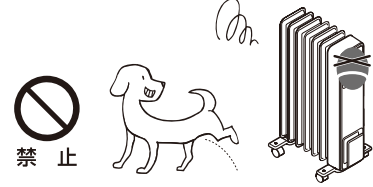
爆発や火災の原因になります。

- 就寝するなど、長時間にわたりヒーターの直前で温風が当たり続ける事のないようにしてください。



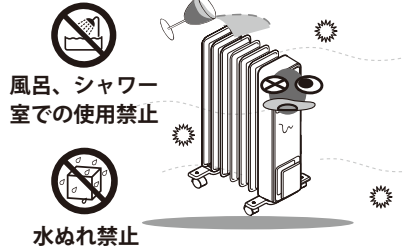
熱中症や低温やけどの恐れがあります。特に幼児や泥酔された方にはご注意ください。

- ペット用の暖房として使用しないでください。



歯や爪で電源コードを傷付けたり、排せつ物が絶縁劣化を引き起こして、発火の原因になります。

- 本体や電源コードに水やお茶などの液体をこぼしたり、本体を液体に浸したりしないでください。
- お風呂やシャワー、プールなど、水がかかる恐れのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。
- 本体の上に花瓶などの液体の入ったものを置かないでください。



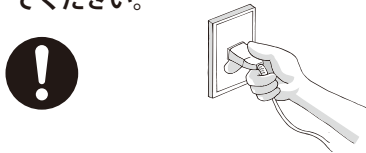
風呂、シャワー室での使用禁止

水ぬれ禁止

内部部品への水滴の付着や結露が絶縁の劣化をもたらし、火災・感電・故障の原因となります。

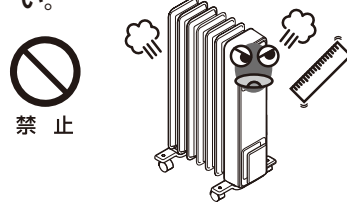
⚠ 注意

- 電源コードをコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。



コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火の原因となります。

- 外装の隙間に異物を差し込んだり、物を落としたりしないでください。



禁止

感電や故障の原因となります。

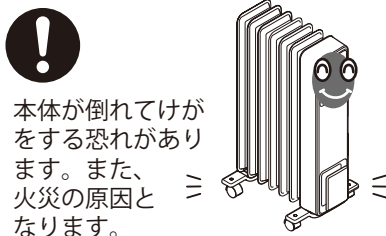
- 本体は高温になります。使用中は手を触れないでください。



高温注意

特に小さなお子様には十分ご注意ください。お手入れは、本体が十分に冷めてから行ってください。

- 本体には必ず同梱のキャスターを取り付け、水平かつ平らで安定した場所に設置してください。本体を傾けたり横倒しにした状態で使用しないでください。



本体が倒れてけがをする恐れがあります。また、火災の原因となります。

ご使用前に・・・知っておいていただきたいこと

■製品のご使用に際して、予め承知おきいただきたいことをご説明いたします。

- ①ヒーターを初めてご使用になる時や、長期間使用せずにいた後で再びご使用になる時、本体からにおいが出る場合があります。このにおいは、暖まった塗料やホコリ、湿気から出されるものであり、しばらくご使用になると自然に収まります。においが出た場合は、お部屋を十分に換気した上でヒーターをご使用ください。
- ②ヒーターを初めてご使用になる時、薄い白煙が出る場合があります。これは、部品に残存していた揮発成分が蒸発したり、ヒーター部などに付着した細かなほこりや湿気が加熱され舞い上がることにより生じますが、本体の故障ではありません。しばらくお使いいただくことで解消しますので、それまでお部屋を十分に換気した状態でご使用ください。
- ③お部屋の暖まり具合は、お部屋の断熱性能や材質、窓の断熱性能や位置、サイズ、ヒーター本体の設置場所などに、大きく影響を受けます。状況によってはお部屋が暖まりづらい場合がありますが、本体の故障ではありません。
- ④契約されている電力量や、ヒーターをお使いになるお部屋のブレーカー容量によっては、ヒーターの使用時にブレーカーが落ちる場合があります。その場合は、電力の契約量や、ヒーターを設置するお部屋で使用する総電源量の見直しなどが必要となります。
- ⑤ヒーター本体は、高温になります。特にお子さまやお年寄りの方が本体に触れたりすることのないよう、ご注意ください。
- ⑥本体を構成する金属部分が、熱膨張あるいは熱収縮によって小さな「カン」という音を発する場合があります。特に運転の開始後、冷えている本体が加熱される時に複数回継続して聞こえる場合があります。また、室温が設定温度に達してサーモスタットや温度センサーが働き、加熱が停止した時にも、本体の冷却により金属部分が収縮して同様の音が聞こえる場合があります。この音は製品の構造上発生するものであり、故障ではありません。また、安全上の問題もございません。
- ⑦電気ヒーターは動作時に、他の電気製品と比較して多くの電力を消費します。そのため、電源プラグ、電源コード、壁コンセントなどの電流が流れる部分は、熱を持ちます。電源コードは放熱を妨げないように、伸ばした状態でご使用ください。またテーブルタップ（電源延長ケーブル）のご使用は、接続部の接触不良から過熱状態になる危険性が高く、火災の原因となる場合がありますので、お止めください。



同梱物

同梱物をご確認いただき、万一、不足品や破損品がある場合は、お手数ですがお買い求めいただきました販売店までご連絡ください。

- オイルフリーヒーター フューチュラッド B05 本体
- 保管用カバー (1枚)
- キャスター (2個)
- 蝶ビス (キャスター固定用、4個)
- 取扱説明書 (本書)

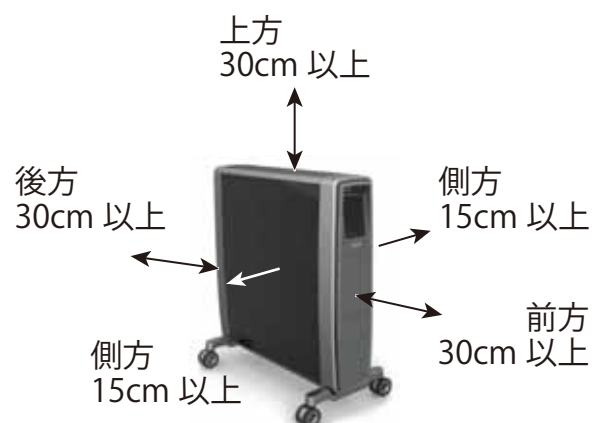
各部の名称



設置場所

- ① 水平かつ平らで、安定した場所に設置してください。
- ② 本体の周囲から、右図に示された離隔距離 (スペース) を取って設置してください。
- ③ 棚やテーブルの下など、奥まった場所には設置しないでください。
- ④ 屋外で使用しないでください。
- ⑤ ヒーターの電源プラグはいつでも外せるように、簡単に手の届く場所にある壁コンセントに接続してください。
- ⑥ 外気に接している壁面や窓の近くに設置すると、冷気の室内への侵入が抑えられ、効果的な暖房を行うことができます。

ヒーターは適切に設置してください。



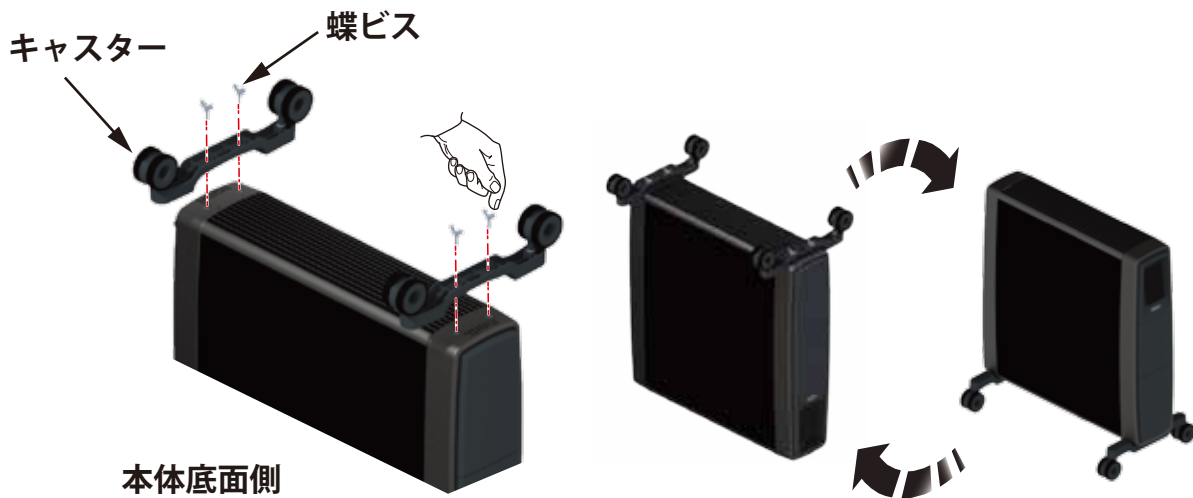
ご使用前の準備

※キャスターの取り付けは、電源プラグを抜いた状態で行ってください。

※安全のため、ご使用前には必ずキャスターを取り付けてください。

■キャスターの取り付け

- ①カーペットや養生材の上など、傷付きを防げる状態の平らな床面にて、本体を逆さまにします。この作業は、必要に応じて複数名で行ってください。
- ②本体が倒れないように支えながら、キャスター上面の突起とヒーター本体底面の穴を合わせます。同梱の蝶ビスを使用して、キャスターを二つとも本体底面に固定します（下図参照）。キャスターや蝶ビスが傾いたまま固定されないようにご注意ください。
- ③取り付けが完了しましたら、本体を注意深く元の向きに戻します。



キャスターの取り付け後に、元の向きに戻します。

■電源の接続

- ①電源プラグを100Vコンセントにしっかりと差し込みます。ビープ音が聞こえ、操作パネル上の全項目が一度点灯した後に消灯し、下段中央のスタンバイボタンのみが赤く点灯します（輝度は半減します）。この状態を「スタンバイモード」と呼びます。
スタンバイモード中はスタンバイボタンのみが操作可能であり、これに触れるとヒーターの電源が入ります。

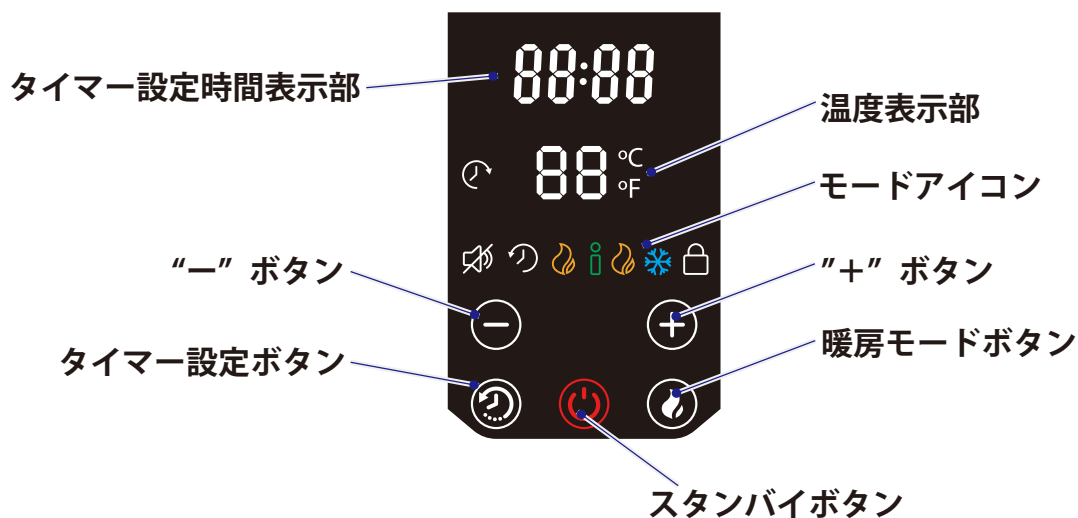
※ご注意：延長コードやマルチタップは絶対に使用せず、壁コンセントを直接ご使用ください。



運転のしかた

※運転の前に、吸込口（本体底面）がホコリやカーペットなどでふさがれていないことを確認してください。

■ 操作パネル



■ 電源の投入

- ①スタンバイボタンを押すと電源が入り、色が緑色に変わります。その他の操作ボタンやモードアイコンが、操作パネル上に表示されます。
- ②ボタン操作が 10 秒間以上行われないと、操作パネルはスリープモードに入ります。この時、スタンバイボタンの明るさは半減し、同時にスタンバイボタン以外のボタンが消灯します。
- ③再度操作パネルに触れると、ボタン表示が現れます。
- ④もう一度スタンバイボタンを押すと本体はスタンバイモードに入り、暖房は停止します。



スタンバイボタンを押して、電源を入れます。



■ヒーターを長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



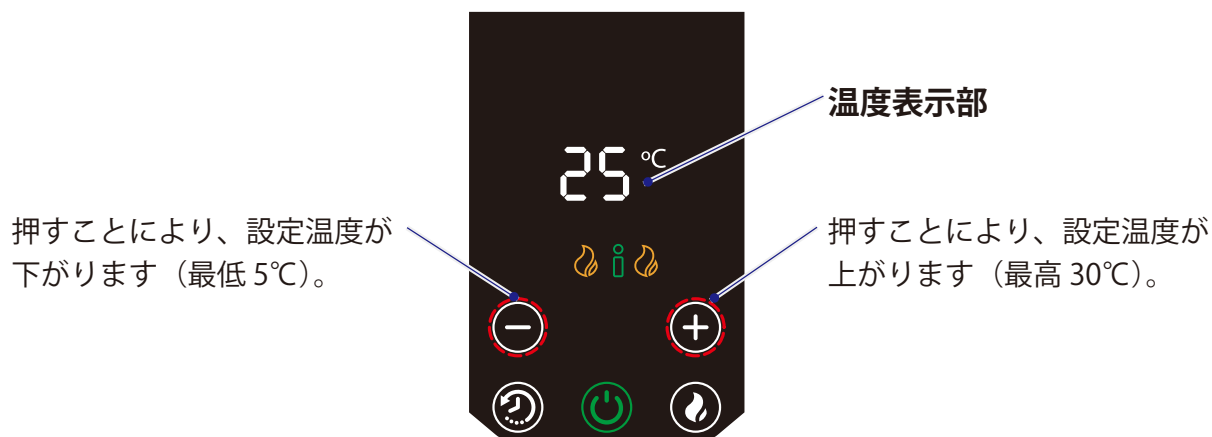
■ヒーターのご使用時は、電源コードは巻き取らず伸ばした状態にしてください。

運転のしかた（続き）

■温度設定

①暖房の温度設定は、操作パネル上の“+” ボタン（上げる）あるいは“-” ボタン（下げる）を押すことにより行うことができます。設定範囲は、5℃から 30℃の間です。

※温度表示部に現れる値は、希望する暖房の設定温度を表しています。設置場所における実際の室温ではありません。








■暖房モードの切替

①操作パネル右下の「暖房モードボタン」を押すことにより、暖房モードを切り替えることができます。ボタンを押すたびに、3 種類の暖房モード（次ページ参照）に順番に切り替わります。




運転のしかた（続き）

アイコン表示	モード	内容
  	インテリジェント 暖房モード	このモードでは、ヒーターは自動的に「強運転モード」と「弱運転モード」を行き来しながら暖房効率と電力消費の最適化を図り、室温を制御します。“+” ボタンおよび“-” ボタンを押すことにより、いつでも設定温度をお好みの値に調整することができます。
	強運転モード (1,200W)	このモードでは、ヒーターは最大の出力で暖房を行いながら、設定温度に合わせるように室温を自動制御します。室温が特に低い場合は、こちらのモードをご使用ください。“+” ボタンおよび“-” ボタンを押すことにより、いつでも設定温度をお好みの値に調整することができます。
	弱運転モード (500W)	このモードでは、ヒーターは出力を落とした状態で暖房を行いながら、設定温度に合わせるように室温を自動制御します。室温がそれほど低くない場合は、こちらのモードをご使用ください。“+” ボタンおよび“-” ボタンを押すことにより、いつでも設定温度をお好みの値に調整することができます。

※ 設定した温度が室温よりも低い場合、暖房機能は停止します。この時、温度表示部が点滅します。室温が設定温度よりも下がった場合、あるいは“+” ボタンを操作して設定温度を上げた場合、温度表示部は点灯状態となり暖房運転は再開します。

■ 凍結防止モード

※凍結防止モードは、冬場の車庫内などで、室内温度が極端に下がり過ぎるのを防ぐための機能です。室温が5度を下回った時に、ヒーターは運転を開始します。

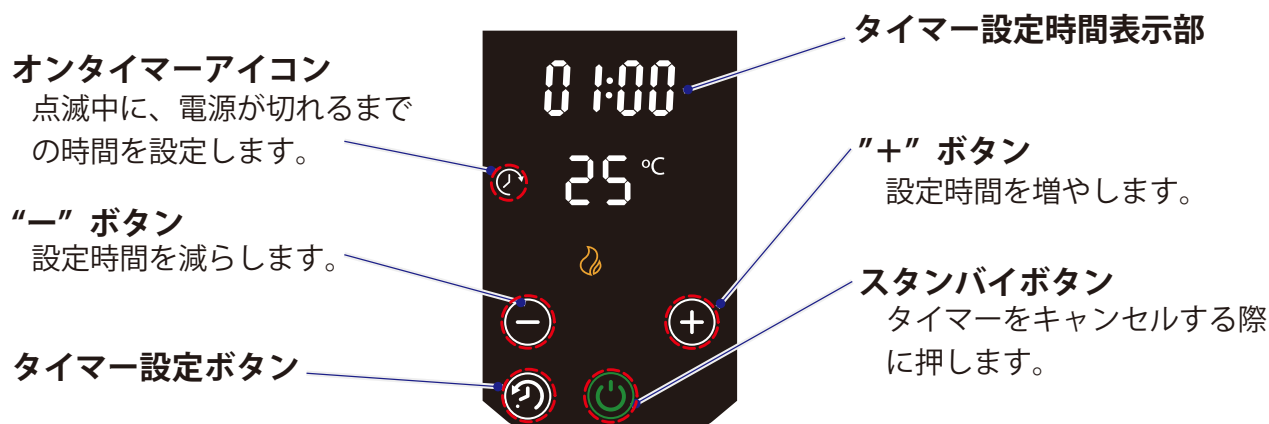
- ①設定温度を最低温度である5℃にすると、ヒーターは温度をおよそ5℃に保つように入/切を繰り返します。
- ②凍結防止モードに入ると、凍結防止モードアイコン  が操作パネル上に表示されます。

※室内の暖まり方は、部屋のサイズや断熱性能、外気温度等に大きく影響されます。本機能は、室内に於ける凍結防止を保証するものではありません。

運転のしかた（続き）

■ オンタイマー

本ヒーターは、オンタイマー機能を備えています。1時間刻みで最大12時間後に、暖房運転を自動的に開始することができます。



- ① タイマー設定ボタンを約2秒長押しすると、オンタイマーアイコンが点滅を始めます（最大6秒間）。アイコンの点滅中に“+”ボタンあるいは“-”ボタンを押して、暖房運転を開始するまでの時間を設定します。アイコンが点灯状態になると、オンタイマーが動作を開始します。オンタイマー時間の設定時にタイマー設定ボタンを押すと、“+”ボタンと同様に時間を増やすことができます。
- ② 現時点から設定された時間が経過した後（「05:00」の場合はおよそ5時間後）、自動的に暖房運転が始まります。
- ③ オンタイマーが動作している状態（オンタイマーアイコン点灯中）に“+”ボタンあるいは“-”ボタンを押すと、設定温度を調節することができます。
- ④ オンタイマーの残り時間は、タイマー設定時間表示部に分単位で表示されます。
- ⑤ オンタイマーをキャンセルするには、スタンバイボタンを押して電源を一旦切った後、再びスタンバイボタンを押して電源を入れます。

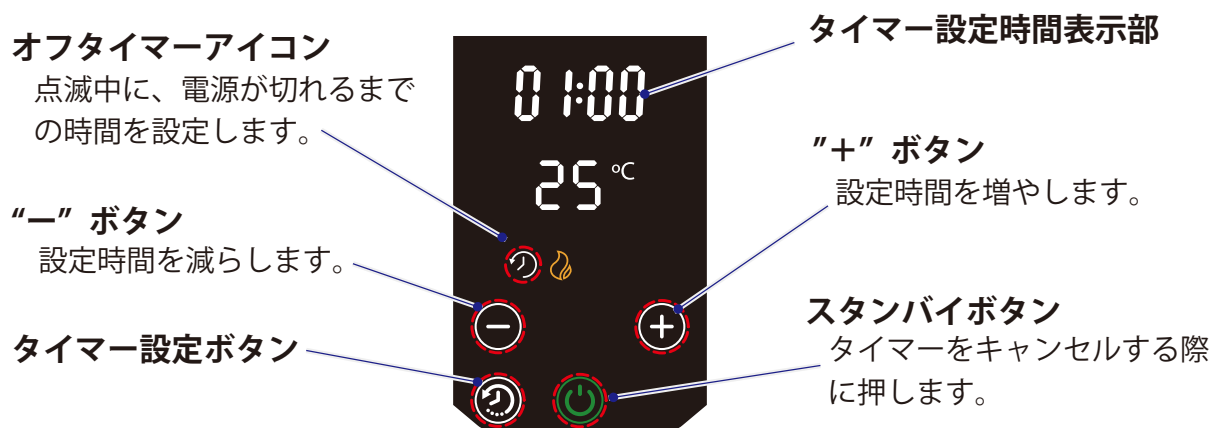
※タイマー設定ボタンには、2つの機能があります。本ボタンを長押しすると、オンタイマー機能が有効となります。また普通に短く一回押しすと、オフタイマー機能（次ページ参照）が有効となります。
※設定された時間は、タイマーが動作するとゼロにリセットされます。再びオンタイマーを使用する場合は、改めて時間を設定してください。

ご注意：オンタイマーとオフタイマーは、いずれか一方のみを設定することが可能です。
同時に二つのタイマーを設定することはできません。

運転のしかた（続き）

■ オフタイマー

本ヒーターは、オフタイマー機能を備えています。ヒーターが動作している状態から1時間刻みで最大12時間後に、本体の電源を自動的に切ることができます。



- ①タイマー設定ボタンを押すと、オフタイマーアイコンが点滅を始めます（最大6秒間）。アイコンの点滅中に“+”ボタンあるいは“-”ボタンを押して、電源が切れるまでの時間を設定します。アイコンが点灯状態になると、オフタイマーが動作を開始します。
オフタイマー時間の設定時にタイマー設定ボタンを押すと、“+”ボタンと同様に時間を増やすことができます。
- ②現時点から設定された時間が経過した後（「05:00」の場合はおよそ5時間後）、本体の電源は切れ、スタンバイモード状態になります。
- ③オフタイマーが動作している状態（オフタイマーアイコン点灯中）に“+”ボタンあるいは“-”ボタンを押すと、設定温度を調節することができます。
- ④オフタイマーの残り時間は、タイマー設定時間表示部に分単位で表示されます。
- ⑤オフタイマーの動作中にタイマーの時間を変更するには、再度タイマー設定ボタンを押します。オフタイマーアイコンが点滅し、“+”ボタンあるいは“-”ボタンで時間を変更することができます。操作をしないまま6秒間放置すると、再びオフタイマー動作状態になります。
- ⑥オフタイマーをキャンセルするには、タイマー設定ボタンを押してオフタイマーアイコンを点滅させた状態で、時間設定をゼロにします。あるいは、スタンバイボタンを押して電源を切っても、オフタイマーはキャンセルされます。

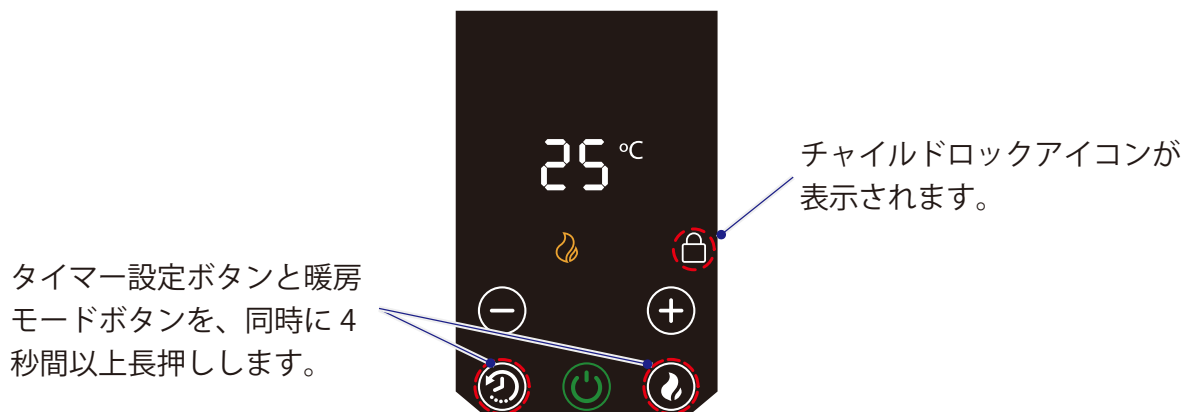
※設定された時間は、タイマーが動作するとゼロにリセットされます。再びオフタイマーを使用する場合は、改めて時間を設定してください。

ご注意：オンタイマーとオフタイマーは、いずれか一方のみを設定することが可能です。
同時に二つのタイマーを設定することはできません。

運転のしかた（続き）

■ チャイルドロック

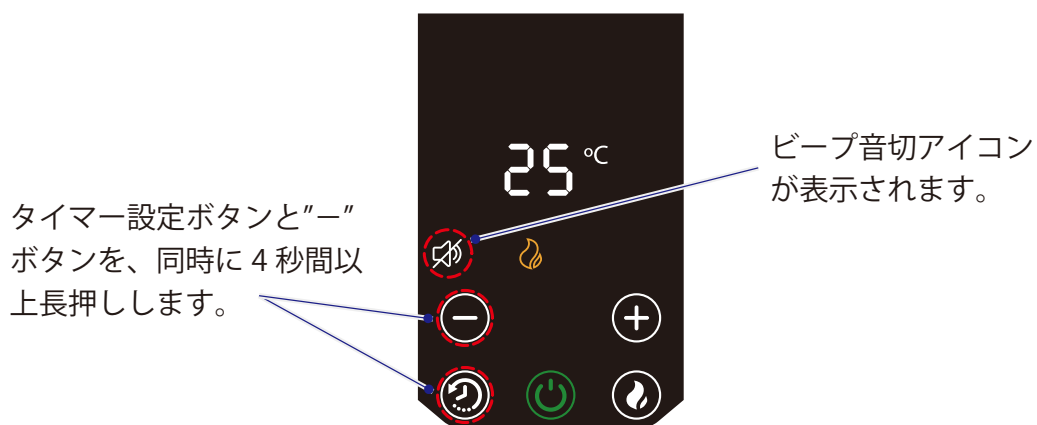
チャイルドロック機能を使用すると、一時的に操作パネルからの操作を受け付けなくすることができます。



- ①タイマー設定ボタンと暖房モードボタンを、同時に4秒間以上長押しします。操作パネル上にチャイルドロックアイコンが表示され、スタンバイボタン以外のパネル操作を受け付けなくなります。
- ②チャイルドロックを解除するには、再びタイマー設定ボタンと暖房モードボタンを、同時に4秒間以上長押しします。チャイルドロックアイコンが消灯します。

■ ビープ音の入/切

ヒーターの操作を行うたびに、ビープ音が鳴ります。この音を出さないように設定することができます。

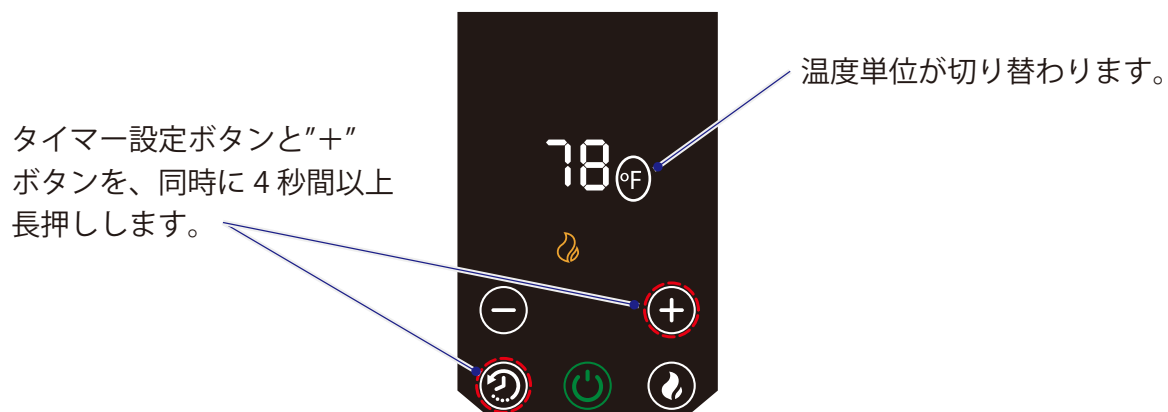


- ①タイマー設定ボタンと“-”ボタンを、同時に4秒間以上長押しします。操作パネル上にビープ音切アイコンが表示され、ビープ音が出なくなります。
- ②ビープ音が出るようにするには、再びタイマー設定ボタンと“-”ボタンを同時に4秒間以上長押しします。ビープ音切アイコンが消灯します。

運転のしかた（続き）

■ 温度単位切替え

温度の表示単位を、摂氏（℃）あるいは華氏（°F）に切り替えることができます。



- ①タイマー設定ボタンと“+” ボタンを、同時に4秒間以上長押しします。温度単位が摂氏（℃）あるいは華氏（°F）に切り替わります。

安全装置

■ 転倒時電源遮断装置

ヒーターが傾いた場合、内部の転倒時電源遮断装置が作動し、ヒーターは自動的に運転を停止します。ヒーターを正しく立てると、運転を再開します。

■ 本体温度過昇防止装置

通気口が覆われるなどしてヒーター内部が過熱状態となった場合、温度過昇防止装置が作動してヒーター出力が低下、あるいは運転が自動停止します。

復帰させるには、まず過熱状態となった原因を取り除き、電源プラグを抜いてヒーターを十分に冷ましてください。その後、再び電源プラグを差し、電源を入れます。

保管のしかた

- ①本体の内部にほこりなどが入らないように、同梱の保管用カバーなどをお掛けください。
- ②ほこりの少ない乾燥した場所で保管してください。

お手入れのしかた



お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

- ①通気口部分は、定期的に掃除機等でホコリを取り除いてください。
- ②外装部分は、柔らかな布に水を含ませ、硬く絞ってから拭いてください。汚れがとれない場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。クレンザーやシンナーなどは表面を傷付けますので、使用しないでください。
- ③操作部や本体内部には、絶対に水がかからないようにしてください。
- ④電源プラグにほこりやゴミが付着してる場合は、掃除機で吸い取るなどして除去してください。
- ⑤長時間使用しない場合はカバーをかけるなどして、ほこりや汚れから本体を保護してください。

電源コードおよびプラグの点検

- ①定期的に、電源コードやプラグの形状に異常がないか、確認を行ってください。万一、電源コードやプラグに傷や被覆の破れ、変形、がたつきなどが見られる場合は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、お客様ご相談窓口にご相談ください。特に電源プラグの付け根部分や、ケーブルが本体から出ている部分は、外部からの負荷がかかり易くなりますので、よくご確認ください。
- ②電源コードやプラグが手で持てないほど極端に熱い、あるいは動かすと電源が入ったり切れたりする場合、内部の破損や断線が考えられます。直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、お客様ご相談窓口にご相談ください。異常が見られる状態での製品の使用は、火災や感電につながり大変危険です。

故障診断

症 状	原因・確認ポイント	処 置
電源が入らない。 ヒーターが全く暖まらない。	電源プラグが外れていませんか？	電源プラグを壁のコンセントにしっかりと差し込んでください。
	ブレーカーが落ちていませんか？	次項目「ブレーカーが落ちる」をご参照ください。
ブレーカーが落ちる。	ブレーカーの容量（総ワット数）を超えた電力を使用していないですか？	ご使用中の電気機器が消費する電力の総ワット数が、ブレーカーの容量を超えないようにします（使用機器を減らす、電力の契約量を増やすなど）。
電源プラグやコードが熱い。プラグやコードを動かすと電源が切れる。	手で持てないほどの高温は、電源プラグやコードの異常、コードの半断線などの発生が考えられます。	直ちに製品の使用を中止し、販売店様もしくはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
ヒーターを使用すると、においがする。	ヒーターを初めて使用した時、あるいは長期間の未使用状態後に再び使用した時、においを感じる場合がありますが、故障ではありません。	お部屋を十分に換気した状態でご使用ください。1日程度のご使用で解消します。
ヒーターを使用すると、薄い白煙が出る。	ヒーターを初めてご使用になる時、薄い白煙が出る場合があります。これは、部品に残存していた揮発成分が蒸発したり、ヒーター部などに付着した細かなほこりや湿気が加熱され舞い上がることで生じますが、故障ではありません。	しばらくお使いいただくことで解消しますので、それまでお部屋を十分に換気した状態でご使用ください。
ヒーターを使用すると、内部より音がする。	本体の金属部品が、熱により膨張や収縮をする際に「カン」と言う音がありますが、故障ではありません。	本体の材質および構造によるものです。
部屋が十分に暖まらない。	お部屋の暖まり具合は、お部屋の断熱状況や材質、窓の位置・サイズ、本体の設置場所などによって変わって参ります。カーテンや家具などで、暖気の流れが妨げられていませんか？ お部屋にすきま風が流れ込んでいませんか？	暖気の流れを妨げないように、カーテンや家具などの配置を変更してください。 外部からの冷気の流入を防止してください。特に、外気に面した壁面や窓の高断熱化が効果的です。

※上記の内容を確認しても原因が不明な場合は、販売店様もしくはお客様相ご相談窓口へお問い合わせください。

※電源コードやプラグが破損した場合は、お客様ご相談窓口へ修理をお申し付けください。お客様ご自身による修理は、発火や感電、負傷などの原因となり、大変危険です。

アフターサービス

1. 製品の使用中に異常が生じた場合には、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店様もしくはお客様相談窓口へご相談ください。
2. 保証期間内の修理につきましては、保証書に記載された規定に基き、無料で行います。
3. 保証期間経過後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合にのみ、お客様のご要望により有料で修理いたします。
4. この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。
5. 販売店様もしくはお客様相談窓口へご相談をされる場合には、下記の内容をご連絡ください。
 - ①製品名、型番
 - ②症状（まず取扱説明書の「故障診断」をご確認ください。）
 - ③お買上年月日（保証修理をお受けになる場合は、ご購入元および購入日がわかる資料が必要です。[販売店様の印やサイン、シール、あるいはご購入を証明するレシートなど。]
 - ④お客様のお名前、ご住所、電話番号

お客様ご相談窓口



TEL 0120-583-570

FAX 0295-55-8523

株式会社 バーグマン 【受付時間:平日9:00~17:00】

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

株式会社 バーグマンは、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通りお取り扱いいたします。

- ①個人情報を、本製品に関するご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残す場合がございます。修理やその確認業務を協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- ②個人情報を、適切に管理いたします。
- ③個人情報に関するお問い合わせは、「お客様ご相談窓口」にて受け付けいたします。

仕様

製品名	オイルフリーヒーター FUT B05（黒）
型番	FUTG12CEB (with STDP)
暖房目安	8畳～10畳※
電源	100 [V] 50/60 [Hz]
消費電力	1,200 [W]
外形寸法	幅 280[mm] × 高さ 640 [mm] × 奥行 590 [mm]
製品質量	約 13 [kg]
安全装置（本体）	温度過昇防止装置、転倒時電源遮断装置

※暖房目安は、「次世代省エネルギー基準（H11年）、暖房目安Q値 3.7 [W/ m² K]（VI地域相当）、室内外気温差 20-25K」を目安としています。